

2020年10月31日(土)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

INTERCEPT



発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟
編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報
監修 関根恒

〒182-0032
東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内

《TODAY'S GAME》:1部リーグTOP8 第2節



第1試合 13:00K. O. 法政大学—東京大学

第2試合 16:00K. O. 明治大学—桜美林大学



【法政大学】『鎧袖一触(がいしゅういつしよく)』

《第2節のみどころ》シーズン第2戦目となる東京大戦では、法政オフェンスの軽快なステップで翻弄し重厚感のあるディフェンスが東京大オフェンスを最小失点に抑え込む。

《主将からの一言》4年 DL#52 山岸 達矢(法政二)・・・初戦の日本大戦では敗戦を喫してしまいましたが、チームとしては前を向いて進んでおります。まずは試合が出来ることに感謝し、初戦の悔しさをバネに勝利を掴みます。ご声援のほど宜しくお願い致します。

《注目選手》2年 RB#30 星野 凌太郎(日大三)・・・実写版アイシールド21。前回の日本大戦で2TDを決めた実力の持ち主。

【東京大学】『Revenge』

《第2節のみどころ》初戦勝利にも奢ることなく、自らのミスと向き合い鍛錬を重ねてきた。昨シーズン肉薄しながらも敗北した相手に今シーズンこそ積年の雪辱を果たしたい。

《主将から一言》4年 OL#72 唐松 星悦(浅野)・・・平素よりWARRIORSにご声援いただきありがとうございます。法政大さんには、合同練習を含め今まで何度も相手をしていただきました。しかしながら、東京大が勝ったと言える内容であったことは1度もありません。今年の4年生は次節が勝つ最後の機会となります。これまで先輩たちが紡いできたものを受け継ぎ、勝利を掴み取って見せます。

《注目選手》4年 RB#39 岩井 遼太郎(麻布)・・・卓越したフィジカルとすべてを置き去りにするスピードが武器の快足RB。

【明治大学】『一戦一勝』

《第2節のみどころ》前節は、序盤は順調だったが、後半に進むに連れてオフェンス・ディフェンス・キッキングと崩れた。第2節の桜美林戦では前節の序盤のような勢いを続けられるかが鍵となる。

《主将からの一言》4年 RB#29 山田 大葵(関西大倉)・・・目の前の試合に勝つために何が必要かを1人1人が考え、チーム一丸となって次節も勝ちたいと思います。応援の程宜しくお願い致します。

《注目選手》4年 WR#7 川原田 拓実(明大中野八王子)・・・前節では試合の流れを呼び戻すロングパスをキャッチ。手足の長さを活かし確実にパスキャッチをしゲインを重ねる。

【桜美林大学】『Complete』

《第2節のみどころ》我々は「やり切ること」を大切にしている。1プレー1プレーに全力を注ぎ、最後まで走り続ける姿勢は、練習でも試合でも変わることはない。ホイッスルが鳴るまで桜美林フットボールを続ける。

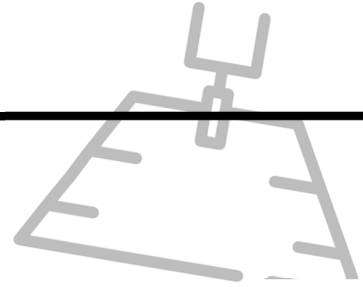
《主将からの一言》4年 DL#90 室伏 夏清(目黒学院)・・・挑戦者として貪欲に最後まで勝ちにこだわります。残された3戦だけでなく、甲子園ボウルでの勝利までチーム全員で一丸となり戦い抜きます。

《注目選手》4年 LB#2 伊藤 颯(宮城県立利府)、4年 LB#17 山本 力矢(日体荏原)、4年 LB#44 飯塚 飛人(東京都立片倉)・・・1年振りに揃ったディフェンスの三銃士。フィールド内に入ると目の色を変えてプレーし、パワーとテクニックで相手を圧倒する。LBの4年生として全てを懸ける姿に期待したい。



TOP8第2節
『例年と異なる運営』

HALF TIME



TOP8 が第2節を迎えます。例年であれば、まだまだ序盤ですが、リーグを分割した『特別なシーズン』では、リーグ戦3試合中の2試合目という、また違った重みを持つ一戦となります。各チームの奮闘を期待します。

試合の運営も例年とは大きく異なります。「安全最優先で、1試合でも多く公式戦を成立させる」ことを連盟の基本姿勢とし、新型コロナウイルス感染症への対策として、さまざまな取り組みを行っています。試合会場に入る全員に検温と消毒を実施し、通常は当日試合のないチームにお願いする「当番校」も、人数を減らした上で、その日試合を行うチームだけで行っています。「無観客試合」は、その最たるものといえます。プロスポーツや東京六大学野球などが観客を入れたり、その数を増やしたりしている中、ファンの皆さまに申し訳なく、もどかしい思いもありますが、アマチュアの学生競技団体として、できる限りのことはやっていきたいと考えています。(HS)



1部リーグ星取表 10月30日現在

1部TOP8 Aブロック

	法政大	中央大	東京大	日本大	勝点	勝-負	順位	順位
法政大学	-			34●44	0	0-1		
中央大学		-	7●10		0	0-1		
東京大学		1007	-		3	1-0		
日本大学	44034			-	3	1-0		

1部TOP8 Bブロック

	早稲田	明治大	立教大	桜美林	勝点	勝-負	順位	順位
早稲田大学	-			906	3	1-0		
明治大学		-	21013		3	1-0		
立教大学		13●21	-		0	0-1		
桜美林大学	6●9			-	0	0-1		

1部BIG8 Aブロック

	慶應大	神奈川	駒澤大	国士館	勝点	勝-負	順位	順位
慶應義塾大学	-			27016	3	1-0		
神奈川大学		-	7●16		0	0-1		
駒澤大学		1607	-		3	1-0		
国士館大学	16●27			-	0	0-1		

1部BIG8 Bブロック

	日体大	横国大	明学大	青学大	勝点	勝-負	順位	順位
日本体育大学	-			29021	3	1-0		
横浜国立大学		-	10△10		1	0-0-1		
明治学院大学		10△10	-		1	0-0-1		
青山学院大学	21●29			-	0	0-1		

NEXT GAME

11月1日(日)

15:00K. O.
東海大学-筑波大学

18:00K. O.
中央大学-日本大学